

古荘文子新県教育委員長、金森秀一新県教育委員紹介

今回は、昨年10月に新しく熊本県教育委員長に就任された古荘文子委員長に、抱負や教育についての思いなど、児童・生徒や保護者の皆様へのメッセージを伺いました。また、新しく教育委員に選任された金森秀一委員を紹介します。



就任にあたって

古荘文子県教育委員長

- 近年、教育基本法の改正に伴い、様々な教育制度の改革が行われており、昨年4月からは新しい学習指導要領の一部が先行実施されています。
- 一方、県内においては、教員の不祥事、それに係る原因の究明と再発防止、高校再編、特別支援学校の整備など、課題が山積しています。
- そういった流れのなかで、教育委員としての責任の重さを改めて認識しますとともに、民間出身としての観点から、県民のみなさまの目線でしっかりとチェックし、適切な対応を行うよう事務局に指示していくことが教育委員長としての役割であると思っています。
- さらに、教育委員会の点検・評価の結果を公表したり、広報活動を充実させるなどして、県民のみなさまへの説明責任を十分に果たして参りたいと思います。
- 他の教育委員と十分に連携をとりながら、これからも様々な教育課題に真摯に取り組んで参りたいと思いますので、よろしくお願いします。

古荘文子 県教育委員長

- 現職 有限会社エステート・エフ取締役
 略歴 昭和52年 3月 国際基督教大学教養学部卒
 平成 6年 4月 熊本日英協会理事
 平成11年 3月 財団法人熊本県立劇場評議員
 平成15年 4月 社団法人熊本犯罪被害者支援センター理事
 平成16年10月 熊本家庭裁判所家事調停委員
 平成18年10月 熊本県教育委員(現在)
 平成21年 8月 熊本県文化振興審議会委員(現在)

金森秀一 県教育委員

- 現職 株式会社オジックテクノロジーズ代表取締役社長
 略歴 昭和55年 3月 鹿児島大学大学院工学研究科修士課程修了
 平成17年 5月 九州めっき工業組合副理事長(現在)
 平成21年 4月 熊本県工業連合会幹事長(現在)
 平成21年 6月 ソーラーエネルギー等事業推進協議会副会長(現在)

～小・中・高が地域内連携～ 御船高校が全国高校ロボット競技大会で優勝

御船高校は、昨年11月15日(日)に横浜市で開催された第17回全国高等学校ロボット競技大会(主催:文部科学省他)で、通算5度目の優勝を果たしました。同校は、平成16年度から19年度までの4連覇をはじめ、これまで好成績を収めています。



地元では、同校を中心に小学生を対象にした音センサーやマイコンを使った「手をたたくと動き出す不思議な車の製作会」、中学生を対象にしたパソコン組立講習会、乾電池やモーターを利用した「御船高等学校杯上益城郡中学校ロボット大会」が開催されており、御船中学校も「創造アイデアロボットコンテスト全国中学生大会」で優勝するなど、地域全体の連携による教育力向上の成果が表れています。



県内最古の花弁状住居跡

阿蘇郡南阿蘇村と高森町高森にまたがってひろがる幅・津留遺跡から花弁状住居とよばれている熊本ではたいへん珍しい竪穴住居跡が平成21年10月に発見されました。竪穴住居には、花びら状の張り出した部分をもつことからこのように名づけられました。この花弁状住居は、いままで宮崎県や鹿児島県を中心に南九州特有の弥生時代の竪穴住居とされてきました。

平成20年11月に吉野ヶ里遺跡に近い佐賀県みやき町において北部九州(佐賀・福岡・長崎)で初めて発見されました。ここで発見されたものは、南九州で発見されている花弁状住居跡よりも少なくとも100年以上は古いものであることがわかり、花弁状住居は北部九州から南九州に広がったかもしれないということで話題になりました。今回、幅・津留遺跡で発見された花弁状住居跡は北部九州で発見されたものと南九州で発見されているものとのちょうど中間の時代のものでした。このことから、花弁状住居跡が伝わる一つのルートとして、北部九州から熊本の阿蘇を通して南九州へ広がっていったコースがあることがわかってきました。

幅・津留遺跡から発見された花弁状住居跡は、直径が約7mの円形の大きな穴に、花びらのように取りまく奥行き約45cmの張り出した部分を取りつけてあり、直径が約8mほどのたいへん大きな竪穴住居であることがわかりました。



花弁状住居のモデル図

弥生時代の九州において、いろいろな文化がどのように伝わっていったのか解明するために、今回の花弁状住居跡の発見は大きな鍵となっていくのではないかと考えられます。



幅・津留遺跡で発見された花弁状住居跡

連絡先 熊本県教育庁文化課 文化財調査第2係
 〒862-8609 熊本市水前寺6丁目18番1号 TEL096-333-2707(直通)

第2回 熊本県発掘調査速報会

“熊本ば！発掘する”を開催します。

発掘調査で発見された物やその成果を映像を使って分かりやすく紹介します。体験活動も用意して、ご家族でもお楽しみいただける内容となっています。みなさんの身近にある文化財をのぞいてみませんか？



文化課マスコット “かめざらし”

- 期 日 平成22年2月14日(日)午後1時から4時まで
- 会 場 くまもと県民交流館パレオ(熊本市手取本町)
- 内 容 調査成果の映像や出土した物の展示・ひろった土器の名付け会など
- その他 入場無料。詳しくは文化課096-333-2707まで。